

# 白井市文化センター大規模改修に関する市民アンケート結果概要

## 1. 調査概要

本調査は、白井市文化センター大規模改修基本計画策定にあたり、市民の意見・ニーズを把握し計画策定の参考とするため実施しました。

調査対象者	調査期間	調査方法	回答数
市民	令和7年8月26日から 令和7年9月15日まで	インターネットアンケート及 び紙媒体での配布・受付	829件 内、インターネット727件 紙媒体102件

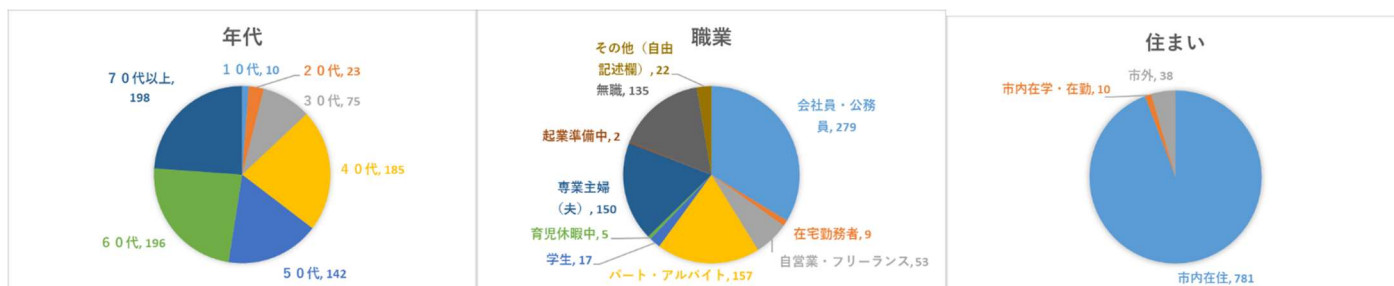
## 2. 結果概要

### (1) 回答者について

年代は60代以上が47.5%となっている。

職業は「会社員・公務員」、「パート・アルバイト」が52.6%となり、次いで「専業主婦（夫）」、「無職」が34.4%となっている。

住まいは94.2%が市内となっている。

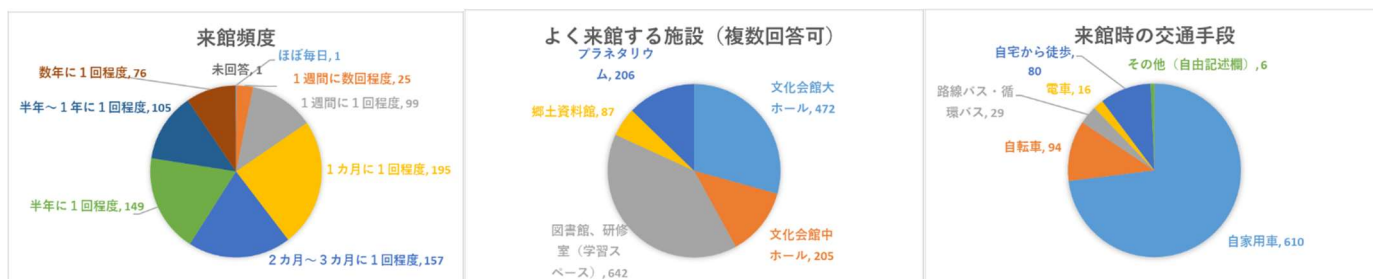


### (2) 文化センター（全体）の利用状況について

来館頻度は「1カ月に1回程度が」最も多い24.1%であり、次いで「2カ月～3カ月に1回程度」19.4%、「半年に1回程度」18.4%となっている。

よく利用する施設は、「図書館、研修室（学習スペース）」が最も多い39.8%、次いで「文化会館大ホール」29.3%となっている。

来館時の交通手段は、「自家用車」が最も多い73.1%であり、その他の交通手段としては、「タクシー」が多く回答されている。



### (3) 文化会館（大・中ホール、練習室）について

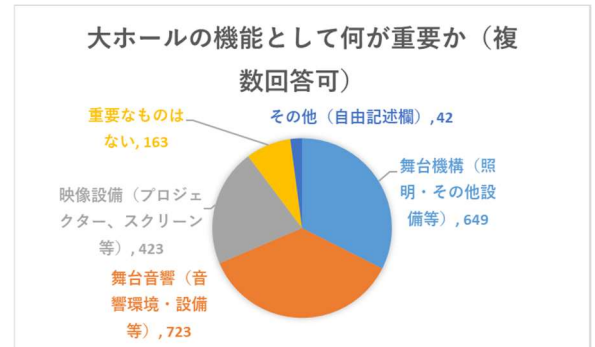
文化会館（大・中ホール、練習室）の利用経験は「有る」が83.1%となっている。

利用目的は「催しの鑑賞・体験」が44.8%、「発表・公演・展示」が47.0%となっている。



「大ホールの機能として何が重要だと思いますか」の問いに対しては、「舞台音響（舞台環境・設備等）」が最も多い36.2%、次いで「舞台機構（照明・その他設備等）」32.5%、「映像設備（プロジェクター、スクリーン等）」21.2%となっている。

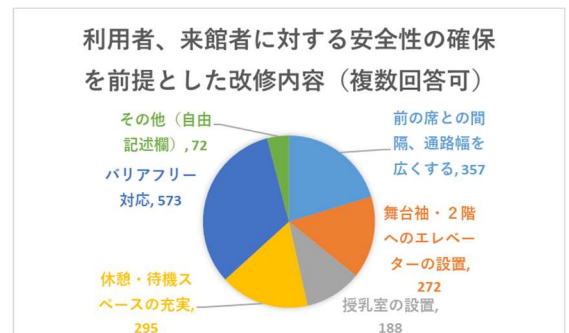
なお、その他では、客席からの視認性や快適性、安全性、バリアフリーに関する意見があったほか、縮小反対又は市民利用や音楽鑑賞に必要な最低限の設備など様々な意見があった。



「大ホールの機能の縮小について、重視すべき点や、縮小を許容できるものとできないものがあればお書きください（自由記入）」の問いに対しては、特に「音響機能の縮小反対」や「現音響性能が高く活かすべき」などの意見が多くみられた。また、縮小そのものに反対も多くみられた。

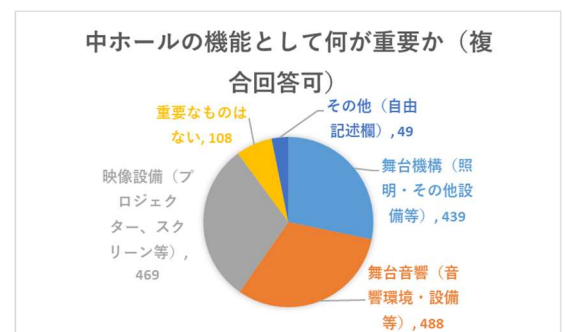
「利用者、来館者に対する安全性の確保を前提とした改修内容とする」を達成するために必要な改修は何だと思いますか。」の問いに対しては、「バリアフリー対応」が最も多い32.6%となっている。

その他では、トイレの拡充や災害対策の意見が多くみられた。



「中ホールの機能として何が重要だと思いますか」の問いに対しては、「舞台音響（舞台環境・設備等）」が最も多い31.4%、次いで「映像設備（プロジェクター、スクリーン等）」30.2%、「舞台機構（照明・その他設備等）」28.3%となっている。

その他では、多目的化や多機能化、座席の改善（可動式）などの意見がみられた。

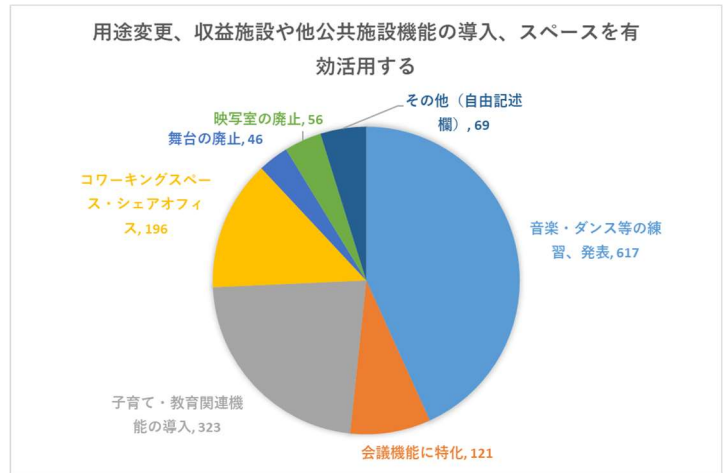


「中ホールの機能の縮小について、重視すべき点や、縮小を許容できるものとできないものがあればお書きください（自由記入）」の問いに対しては、音響に関する意見が多く、「小規模な団体の発表や講演会等の場として維持」や「縮小反対」などの意見が多くみられる。また、コンサート機能は大ホールに集約し講演会や会議会場等として割り切った使い方への変更などの意見もみられた。

「用途変更、収益施設や他公共施設機能の導入、スペースを有効活用する」について、あなたの考えに近いも

のは何ですか」の問いに対しては、「音楽・ダンス等の練習、発表」が最も多く43.2%となっている。

その他では、現状維持のほか映像設備の充実やスタジオ機能の導入、オープンスペースの設置などの多機能化、多目的化などの意見がみられた。また、コンサートや市民講座、子ども向け体験会の開催など運用面に関する意見がみられた。そのほか図書館関連施設（グループ学習室や静読書室）、不登校児童の通いの場などの学習関連施設の設置、子育て支援・相談施設や大型遊具の設置などの意見がみられた。また、会議機能やコワーキングスペースとしての利用については立地や少子化などから懐疑的な意見もみられた。



#### （４）図書館、研修室（学習スペース）について

図書館の利用経験は「有る」が86.1%となっている。

利用目的は、「本を借りる」が最も多く35.5%となり、次いで「調べもの」24.0%となっている。



蔵書数の縮小は、「現状維持を希望する」が最も多く58.0%となっている。また、その他でも「縮小反対」や「拡大」の意見が多くみられた。一方で、その他には電子書籍の導入などとの組み合わせにより許容するという意見もみられた。

面積の縮小は、「現状維持を希望する」が最も多く64.1%となっている。また、その他でも「縮小反対」や「拡大」の意見が多くみられた。また、「車いすでも利用できる通路幅を確保してほしい」や「子供のスペースを残してほしい」との意見があった。

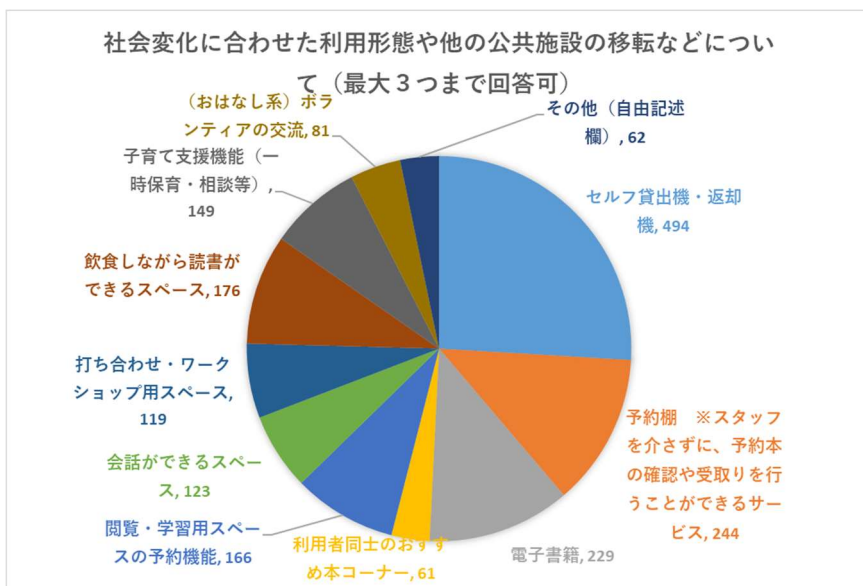


「規模（蔵書数・面積）の縮小について、ご意見があればお書きください。また、「条件次第で検討できる」を選んだ場合はその内容をお書きください（自由記入）」の問いに対しては、「縮小反対」や「拡大」を望む意見がある一方で、「市内他施設との連携（市全体で蔵書数を減らさない）」や「ICT活用（電子書籍やインターネットを利用した他館（他市町等含む）からの資料取寄せなどの連携）」、「縮小により生じたスペースの利活用内容による」等により縮小を許容するという意見がみられた。また、「市で唯一誇れる施設」、「子ども向けに拡充」、「市内に本屋がない」、「カフェの併設希望」などの意見がみられた。

「社会変化に合わせた利用形態や他の公共施設の移転など、新たな機能を導入する」について、どのような機能があれば図書館が利用しやすくなると思いますか。」の問いに対しては、「セルフ貸出機・返却機」が最も多く25.95%となり、次いで「予約棚」12.82%、「電子書籍」12.0%となっている。なお、予約棚の設置については、セルフ貸出機とのセットが想定される。

補足として、現状でもセルフ貸出機は設置されているが、自分で1冊ずつバーコードをスキャンする必要があるため手間が大きい。セルフ貸出機・返却機の設置にあたっては、併せてICタグによる蔵書管理の導入を検討する必要がある。

その他では、前段（「規模（蔵書数・面積）の縮小について、ご意見があればお書きください。また、「条件次第で検討できる」を選んだ場合はその内容をお書きください（自由記入）」と同様の内容のほか、「書店との連携（販売コーナーの設置）」や「不明図書発生防止策の検討」などの意見がみられた。



### (5) 郷土資料館について

郷土資料館の利用経験は「有る」が57.4%となっている。

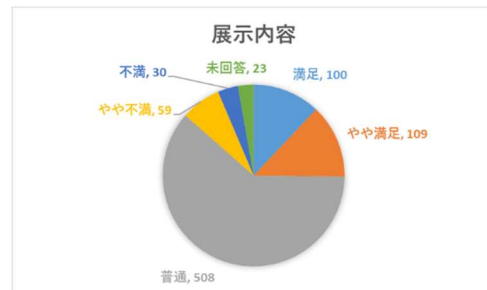
利用目的は、「常設展を見るため（個人で）」が最も多く59.1%となっている。



展示内容は、「普通」が最も多く61.3%となっている。

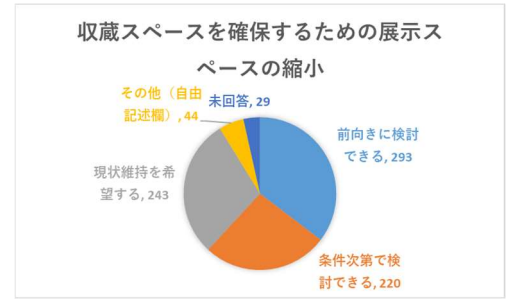
評価理由では、「利用した事がない」が多く、利用した事がない人は「普通」を選択することが多かった。白井の歴史や郷土資料の保管等の観点から好意的な意見がある一方で、「展示が少ない・変わらない」や「一度見れば十分」、「縮小可」などの意見が多くみられた。

また、「デジタルアーカイブ化」や「体験コーナーの設置」、「他市、他県の資料をみられると良い」などの意見がみられた。



収蔵スペースを確保するための展示スペースの縮小については、「前向きに検討できる」が最も多い35.3%となっている。

その他では、「利用した事がないので判断できない」という意見が多くみられた。なお、少数ではあるが、「図書館との一体化」や「別施設の検討」、「拡大希望」などの意見がみられた。



「展示室の規模縮小について、ご意見があればお書きください。また、「条件次第で検討できる」を選んだ場合は、その内容をお書きください。」の問いに対しては、「デジタル展示」などの ICT 活用や「別施設への移動」、「不要」などを含めた縮小を許容する意見が見られる一方で、「縮小反対」や「縮小せず運用面の改善(展示内容)」などの意見もみられた。

## (6) プラネタリウム館について

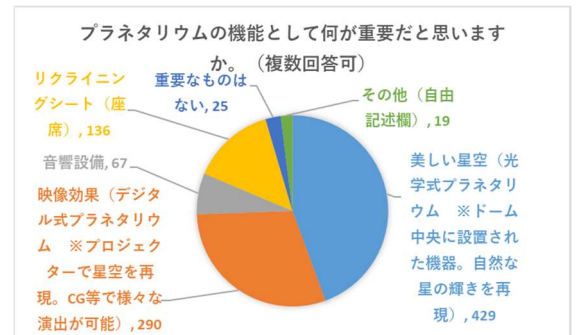
プラネタリウム館の利用経験は「有る」が78.3%となっている。

利用目的は、「星空、星座、宇宙を知るため(個人)」が最も多く、43.4%となっている。



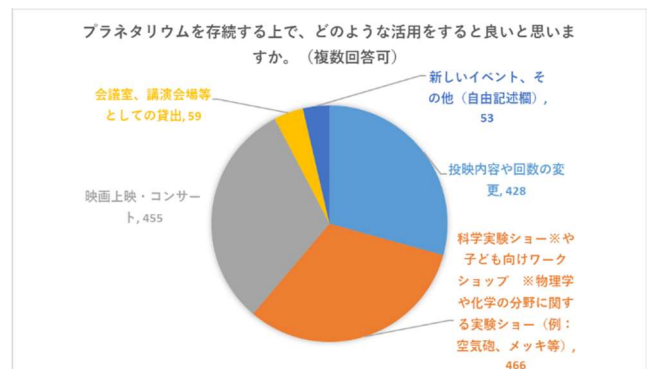
「プラネタリウムの機能として何が重要だと思いますか。」の問いに対しては、「美しい星空」が最も多く44.4%となり、次いで「映像効果」30.0%、「リクライニングシート」14.0%となっている。

その他では、「プログラム」、「解説」をあげる意見もみられた。



「プラネタリウムを存続する上で、どのような活用をすると良いと思いますか。」の問いに対しては、「投映内容や回数の変更」29.3%、「科学実験ショーや子ども向けワークショップ」31.9%、「映画上映・コンサート」31.1%とほぼ同数になっている。

その他では、「現行で満足」のほか、「最新天文情報の提供」や「専門家による講演」などの意見がみられた。



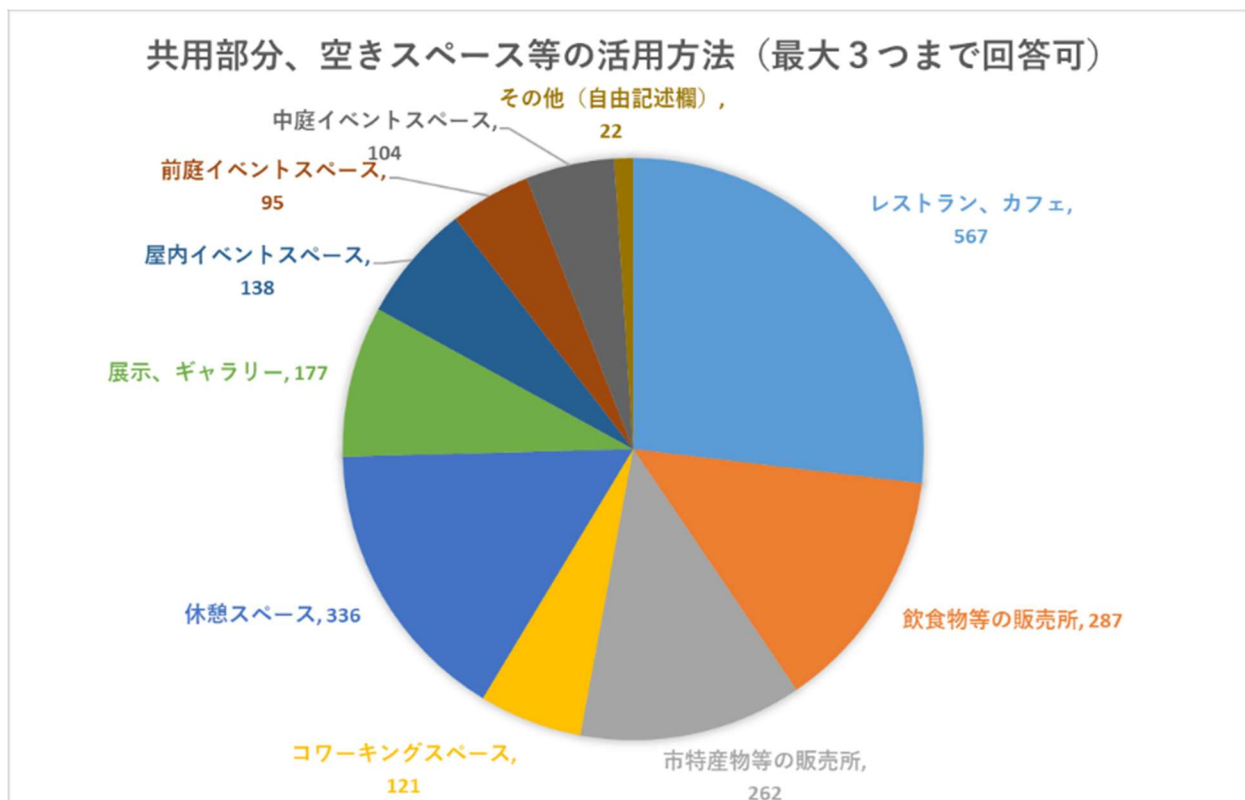
「プラネタリウムの一部機能の縮小や廃止について、ご意見があればお書きください。」の問いに対しては、「縮小、廃止の反対」が多くみられた。なお、反対理由としては、「近隣自治体がない」や「市の誇り、アピールポイント」という意見がみられ、「機能強化や運営改善により収益性向上」などの意見がみられた。一方、少数で

はあるが、「古臭い」や「他館の充実」、「財源」などの理由から「不要・廃止」という意見もみられた。

## (7) 共用部分について

「共用部分は、エントランスホールはミニコンサートやワークショップのイベント会場としての活用、現在空きスペースとなっている喫茶スペースをコワーキングスペースや飲食スペース等への活用、外部空間（前庭・中庭）との一体的な利用を検討する。」に基づき、エントランスホールや喫茶スペースの利用についてお伺いします。文化センターに望ましい機能について、お聞かせください。」の問いに対しては、「レストラン・カフェ」が最も多く26.88%、次いで「休憩スペース」15.9%、「飲食物等の販売所」13.6%となっている。

その他でも、「コンセプトカフェ」や「市民団体主催のカフェ」のほか、「スタバの常設」、「前庭に商業施設」などの意見があり、飲食や休憩等に係る意見が多くみられた。



「あなたが白井市文化センターを利用するにあたり必要と感じていること（施設・設備、サービス等）について、ご意見があればお書きください。」の問いに対しては、「カフェ等飲食スペース」や「休憩スペース」の設置の意見が多くみられた。

また、「集客力のある企画」や「イベント等の増加」、「広報・PR方法の改善」、「誰もが訪れたいくなる施設」、「多世代交流の促進」などの運営面に係る意見がみられた。

その他、「ナッシー号の改善」や「日曜日やイベント時のバス運行」など交通アクセスに係る意見がみられたほか、「音楽スタジオ」や「前面鏡張りのダンススペース」の設置のような新たな機能を望む意見、「近隣類似施設との差別化」などの意見がみられた。

「あなたは新しい白井市文化センターをどのように利用したいですか。ご意見等があればお書きください。」の問いに対しては、前問同様、飲食スペース、交通アクセス、運営に係る意見が多くみられた。

文化センターは、家庭に次ぐ居場所や発表会の開催、子育て支援や多世代交流などの拠点として整備することを望む意見が多くみられた。